

いつもお世話になっております。ファクスお借りして恐縮です。ご発注よろしくお願いたします。

書肆心水 FAX 042-680-9212

〈持続〉の力 ベルクソン『時間と自由』の切り開く新地平

平井靖史・藤田尚志 編 A・カンポ B・デイントン 近藤和敬他

拡張ベルクソン主義、シリーズ第4作最新刊

ベルクソン独自の時間概念〈持続〉読解の最前線

ベルクソン哲学の現代的射程は計り知れない広がりと深さを秘めている。その土台であり屋台骨となっているベルクソン独自の時間概念〈持続〉。ベルクソンの総ての革新がそこから始まった〈持続〉概念が示される『時間と自由』。その現代的読解の最前線。 **A5判 本体4500円+税**

第1部 強度とリズム

- 強度的な大きさ——それは撞着語法か、必然の謂いか……アレッサンドラ・カンポ
- 強度概念をめぐる論争とその背景——アンリ・ベルクソンとジュール・タンヌリ……三宅岳史
- ベルクソンの詩法……合田正人

第2部 時間と空間

- 時制と時間的延長を結合する……ソーニャ・デッペ
- マクタガート vs. ベルクソン——時制とアスペクトの時間論的射程……平井靖史
- 初期ベルクソンにおける数学と空間……近藤和敬

第3部 人格と自由

- 『試論』における意思決定と選択の人工的次元……エマニュエル・ピカヴェ
- 人格性について——分析哲学的自己論とベルクソンの表現的自我……藤田尚志
- 芸術作品としての自由行為——ベルクソンの自由論と19世紀西欧の芸術論……村山達也

第4部 『時間と自由』以降の展開

- 自由行為と笑い——ベルクソンの『人間嫌い』解釈から考える……中原真祐子
- ベルクソン記憶論における精神の地位とその変容……天野恵美理
- ベルクソンと脳半球……バリー・デイントン
- ベルクソンにおける純粹記憶の諸平面の共存をめぐる……ミラヴェット+デューリング+永野拓也

第5部 持続概念の社会論的展開

- ベルクソンと共に〈植民地的持続〉を考える……アリア・アル＝サジ
- ベルクソンとフェミニズム——エリザベス・グロスの視点より……檜垣立哉
- ベルクソンの未完の社会学……安孫子信

第6部 持続概念の日本的展開

- 「純粹持続」を京都学派に移植する——西谷啓治の場合……杉村靖彦
- 「我々は一人で持続するのではない」——ベルクソンと九鬼における偶然性……シモン・エベルソルト

新刊
注文扱返条付
清藤

	<h2>〈持続〉の力</h2> <p>ベルクソン『時間と自由』の切り開く新地平 平井靖史・藤田尚志 編</p> <p>ISBN978-4-910213-51-4 C0010 A5判 384頁 本体4500円+税</p>	<p>⑦ 月 中 旬 刊</p>
	<p>FAX 042-680-9212 https://shoshi-shinsui.com</p>	<p>書肆心水 Shoshi Shinsui</p>

※初回配本分のご返品はご面倒ですが一年以内めどにお願い申し上げます

ご注文は JRC へ 03-3294-2177

すべての取次への出荷が可能です。返品は版元指定の期間内で長期にお受け致します。(了解者 JRC 宮尾)